

PCPとは

PCPとは、過去に農薬登録のあった殺菌剤及び除草剤の種類名かつ商品名である。今回違法に販売されていたものの商品名も「PCP」である。

過去に登録のあったPCPに関する情報は以下の通り。

- 種類名 : PCP (ピーシーピー)
- 商品名 : PCP粒剤25, PCP水溶剤等
- 有効成分 : Pentachlorophenol
- 登録年月日 : 昭和30年 9月22日 (Na塩)・・・殺菌剤
昭和31年12月26日 (Na塩)・・・除草剤
最終失効年月日 : 平成 2年 2月19日 (Na塩)・・・除草剤
平成 2年 6月26日 (銅塩)・・・殺菌剤
- 当時の製造業者 : 三井東圧化学株式会社 (現三井化学)、保土谷化学、呉羽化学、日本曹達等

- 出荷数量 : (単位 : t , k l)

	S57	S58	S59	S60	S61
PCP剤(PCP 90%)	31	40	54	84	-
PCP水溶剤(PCP 86%)	243	186	112	62	-
PCP粒剤(PCP 25%)	708	374	416	203	33
PCP銅水和剤(PCP 50%)	18	15	17	22	5

- 当時の主な適用
稲 (ヒエ及び一般雑草)、陸稲、麦、大豆他 (一年生雑草)
ぶどう (黒とう病) 他

- その他
毒性 : 劇物

水質汚濁性農薬の指定 (昭和46年)

暫定的な基準 (未告示) : 米、麦・雑穀、いも類、豆類 各 0.1ppm